

教育現場の市民自治 地域づくりのために - いじめの問題から 18歳選挙権まで -

【研究会趣旨】

私たちは、これまで市民社会の一員として教育されてきたでしょうか。

第8回研究会では、市民性教育の課題を深く洞察してこられた小玉重夫さんをゲストにお迎えします。小玉さんは、政治学、哲学・思想の視点から教育をとらえる「教育政治学」者です。前回の研究会では市民統治、コモンズ(共有)論などに遡上しましたが、今回は「公」と「私」の関係をめぐり、市民社会と市民自治の根幹はどのように形成され、位置づけられてきたのか、教育現場の動向を見据えながらの報告となります。

シティズンシップを形成する主体は、どのように地域とともにあるのか。協同組合人も地域の市民社会の一員であるということについて、コモンズ論に引きつづき考察しなくてはならない重大テーマとなっています。

【開催概要】

日時 2017年5月27日(土) 13:30~16:30

場所 日本労協連 8階 B 会議室(※協同総研事務所の上の階です)

報告者 小玉 重夫さん (東京大学大学院 教育学研究科教授)

資料代: 1,000円(会員、学生、障がい者は500円)

【小玉重夫さん紹介】

1960年生まれ。

東京大学法学部政治コース卒業、同大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。慶応義塾大学教職課程センター助教授、お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授などを経て、現在、東京大学大学院教育学研究科教授。専門は教育哲学、アメリカ教育思想、戦後日本の教育思想史。

主な著書に『教育改革と公共性 - ボウルズ=ギンタスからハンナ・アレントへ』(1999年、東京大学出版会)、『シティズンシップの教育思想』(2003年、白澤社)、『学力幻想』(2013年、筑摩書房)、『難民と市民の間で - ハンナ・アレント『人間の条件』を読み直す』『教育政治学を拓く - 18歳選挙権の時代を見すえて』(2016年、勁草書房)等



開催場所(地図)

協同総合研究所
(ISPタマビル7F)

電話：03-6907-8033



【参加申込】

5月19日（金）までにメール等で当研究所にご連絡をいただければと思います。

【連絡先】

一般社団法人 協同総合研究所
〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-44-3
池袋ISPタマビル7階
TEL:03-6907-8033 Fax:03-6907-8034
Mail:kyodoken@jicr.org 担当：岩城